

令和元年度第3回ぐんま緑の県民税評価検証委員会アンケート変更案

1. 経過

ぐんま緑の県民税事業では、事業の適正な執行のために、ぐんま緑の県民基金評価検証委員会において事業評価を行い、評価結果を県民に公表することとしています。

そのため、本事業による補助を受けた市町村や間接補助事業者に協力をいただき、事業実施状況の把握のための実績アンケート、事業の波及効果を検証するための効果アンケートを実施しています。間接補助事業者は、事業実施翌年の実績アンケート、事業実施から2カ年後の効果アンケートなど、長期にわたり事務が継続することとなり、特に自治会等では代表の変更等があるため事務の継続が困難な状況であるため、簡素化が求められています。

2. 対応

アンケート毎に、把握したい内容を再度、整理、検討し、省略できる部分の検討をおこなった。

1). 実績アンケート

事業を実施した年度毎に、補助事業者に対して行うもので、事業が採択された計画どおり実施されたかを把握することを目的に実施しています。

改正案：実績報告書と併せて提出することとする。

理由

・実績報告書は、補助事業完了後2ヶ月を経過した日又は補助交付決定があった日の属する会計年度の翌会計年度の4月20日のいずれか早い日までに提出しなければならない。この時点で、事業が採択された計画どおり実施されたか把握することは可能であり、事務作業を同時化させることにより負担軽減も期待できるため。

2). 効果アンケート

事業実施後2カ年経過後、補助事業者と市町村に対して公共性の判断のために事業の波及効果について把握することを目的としています。

改正案：市町村が市町村全域の状況について調査を行うこととする。

理由

・周辺への波及効果の把握が目的であるため、地域評価者である市町村が代表で回答することで把握は可能と考えます。

令和〇〇年度ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業実績調査書 市町村名

事業名				
事業区分		事業細区分		事業細々区分
事業実施者もしくは活動団体の住所・名称・代表者名・電話	住 所 : 団 体 名 : 代 表 者 名 : 電 話 :			
事業実施所在地				
計画(変更)面積(ha)	当初	変更	事業内容	
	森林			
	竹林			
事業目的				

問1

貴団体(市町村)が取り組んだ事業(活動)の内容及び実施規模は、当初計画どおり実施できたか。



問2

貴団体(市町村)が取り組んだ事業(活動)に掛かった経費やコストは適正でしたか



問3

貴団体(市町村)が取り組んだ事業(活動)により、当初の計画の目的が達成できましたか



問4

取り組んだ事業(活動)実施後の管理(実施)体制は整っていますか



【5段階評価の目安】

- 5, 4: 他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。
- 3 : 現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。
- 2, 1: 現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

令和〇〇年度ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業効果調査書 市町村名

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業市町村担当
課・係名・住所・電話

事業担当課名：
住 所：
電 話：

問1

市町村内で取り組まれた事業(活動)は、地域の意見を取り入れ、地域が主体的に取り組んだ事業(活動)になっていますか。

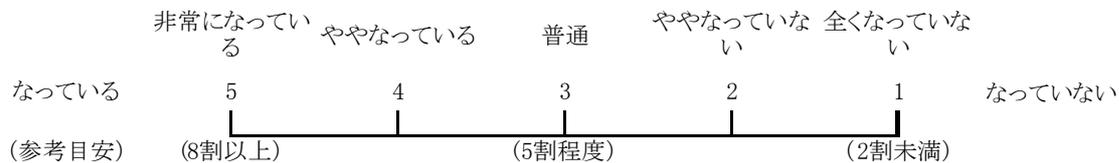


※ 機械購入:地域の活用事情を踏まえた購入計画(機種選定、台数)となっていましたか

※ 森林公有林化:市町村森林整備計画との整合性が図られるものになっていますか

問2

市町村内で取り組まれた事業(活動)は、継続的な取り組みになっていますか。



※ 機械購入:機械の利用実態や貸出状況を勘案し、機械が継続的に使用されていますか

※ 森林公有林化:公有林化後の森林の管理等は適切に行われていますか

問3

市町村内で取り組まれた事業(活動)が地域において理解され、その取り組みが地域に広がっていますか



問4

市町村内で取り組まれた事業(活動)により、「ぐんまの森林を守る」という気運は高まりましたか



問5

貴市町村内で取り組まれた事業(活動)は、当初の計画の目的が達成できていますか



【5段階評価の目安】

5, 4: 他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。

3 : 現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。

2, 1: 現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

番号	事業名	場所	事業内容	目的	事業区分	事業細区分	事業細々区分	事業実施者もしくは活動団体の名称	確定			事業履歴			
									実施面積	事業費(千円)	事業費の内訳 県補助金(千円)	実施年度	事業区分	事業細区分	実施主体
1	○△■○森林整備事業	○△市■◇町大字	刈り払い	集落に近接し鬱蒼とした里山林の整備を行い、安心・安全な生活環境の確保	里山・平地林	管理	森林間伐	NPO法人○△市環境整備会	0.52ha	2,592千円	2,602千円	H28	里山・平地林	困難地整備支援/竹林	○△市
												H29	里山・平地林	管理	NPO法人○△市環境整備会
2	▼□○環境教育事業	■◇□山森林公園	地域に生息する動物から昆虫を紹介し、森林環境教育	環境教育への関心を高め、自然環境保護活動の活発化	教育・普及	森林環境教育		自然環境研究会		400千円	300千円	H29	教育・普及		自然環境研究会
合計									0.52ha	2,992円	2,802円				

令和〇〇年度に貴団体が取り組んだ森林整備についてお答えください。

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 実績アンケート（実施団体用）

群馬県では、平成26年度からぐんま緑の県民税を導入し、これを財源として、県民共有の財産である森林を守る取り組みや地域の安全・安心な生活環境を確保するための取り組みを支援しています。

とりわけ、市町村提案型事業は、荒廃した里山・平地林などの整備、希少種の保護・保全、森林環境教育の実施、森林の公有林化などの地域の課題に取り組んでいる多くの団体（市町村）を支援しています。

県では、この市町村提案型事業の取り組み状況や事業の成果を踏まえ、ぐんま緑の県民基金評価検証委員会において評価を行い、評価結果を県民に公表することとしています。

このため、市町村提案型事業に取り組まれた団体の皆様を対象に、取り組みに対する実施状況や成果・課題について、アンケートを実施し、評価に活用させていただきたいと考えています。

大変お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力をお願いします。

1. 貴団体が取り組んだ事業の概要（アンケートの対象事業）

実施年度：平成30年度

事業区分：荒廃した里山・平地林の整備

細区分：整備

事業名： _____ 事業

場所： _____ 市 _____ 地内

補助金額：0000円

2. 事業内容・目的

内 容：荒廃した森林の刈り払い、間伐
森林整備面積0.77ha

目 的：集落に近接した野生鳥獣のすみかとなっている荒廃した森林を間伐し、地域住民の安全・安心の確保に努める

3. 回答者

実施団体： _____

担当者： _____

4. 評価について

評価番号： _____ 一里山-R2-1

評価年度：令和2年度



【参考資料】

■ぐんま緑の県民税

県民共有の財産である森林を守り、育て、次世代に引き継いでくため、群馬県が平成26年度から、県民税均等割の額に一定額を上乗せして、ご負担いただいているもの。
(個人年額700円、法人7%相当額)

ぐんま緑の県民税ホームページ

<http://www.pref.gunma.jp/04/e3000101.html>

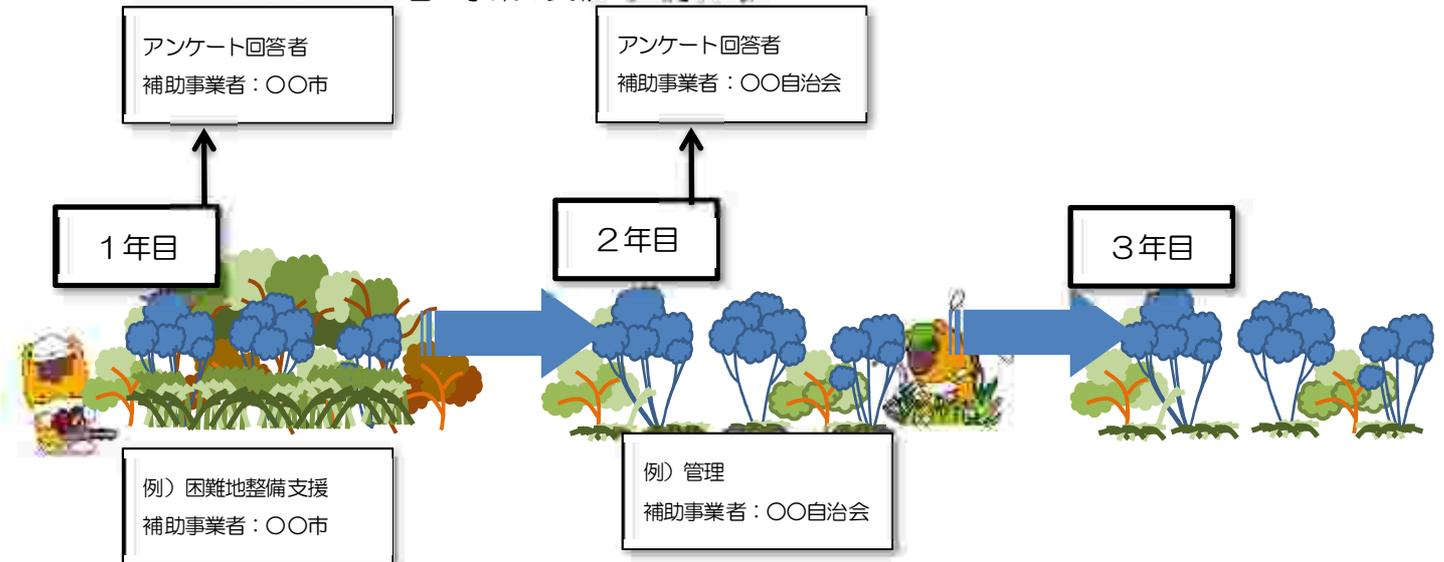
■ぐんま緑の県民税評価検証委員会

ぐんま緑の県民税評価検証委員会は、県民や有識者等で構成する第三者機関で、ぐんま緑の県民基金事業に関する実績評価や効果検証を行います。

■事業の評価イメージ (アンケートの実施イメージ)

① 事業の実施年度毎に行うアンケート

アンケート内容：事業の実績 (実施状況)



② 3カ年の取り組み (活動) 状況を通じて行うアンケート

事業着手から2年後 (3年目) に実施。

アンケート内容：事業の効果



I 実績について

貴団体が取り組んだ、ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業の実績（採択された計画内容のとおり実施されているか）について、次の設問にお答えください。

①次の問1から問4について、5段階評価でお答え下さい。

問1 （事業規模・事業内容）

貴団体が取り組んだ事業（活動）の内容及び実施規模は、当初の計画どおり実施できましたか？

答1



問2 （経費・コスト）

貴団体が取り組んだ事業（活動）に掛かった経費やコストは適正でしたか？

答2



問3 （目的の達成）

貴団体が取り組んだ事業（活動）により、当初の計画の目的が達成できましたか？

答3



問4 （管理体制）※荒廃した里山・平地林の整備のみお答え下さい。

取り組んだ事業（活動）実施後の管理体制は整っていますか？

答4



【5段階評価の目安】

5、4：他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。

3：現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。

2、1：現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

アンケートは裏面に続きます。

②コメント型（自由記載型）

これまで貴団体が取り組んだ事業（活動）について、

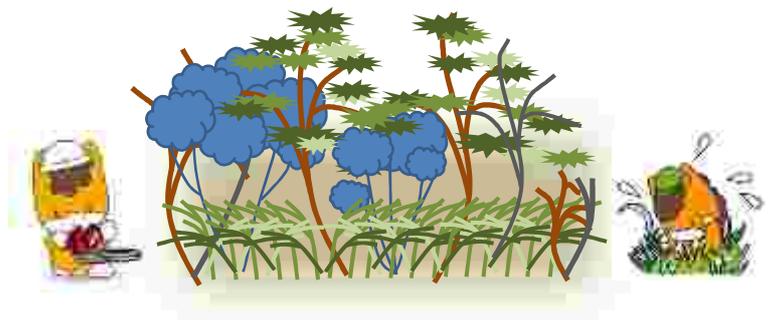
- 事業規模、事業内容
- 経費・コスト
- 目的の達成
- 管理体制※森林環境教育・普及啓発、独自提案は回答不要

の観点から、特に評価すべき点（努力した点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力した点、成果）

課題

アンケートは以上になります。
御協力、ありがとうございました。



以下の箇所は本事業を利用して**3年目**となります。

事業を利用した効果についてお答えください。

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 効果アンケート（地域評価者用）

群馬県では、平成26年度からぐんま緑の県民税を導入し、これを財源として、県民共有の財産である森林を守る取り組みや地域の安全・安心な生活環境を確保するための取り組みを支援しています。

とりわけ、市町村提案型事業は、荒廃した里山・平地林などの整備、希少種の保護・保全、森林環境教育の実施、森林の公有林化などの地域の課題に取り組んでいる多くの団体（市町村）を支援しています。

県では、この市町村提案型事業の取り組み状況や事業の成果を踏まえ、ぐんま緑の県民基金評価検証委員会において評価を行い、評価結果を県民に公表することとしています。このため、皆様の地域で取り組まれた事業について、地域に対する効果や課題について、アンケートを実施し、評価に活用させて頂きたいと考えています。

大変お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力をお願いします。

1. 概要（森林環境教育）

事業名：○○△～■◇◇～

場所： 市

事業内容：地域に存在する古木の紹介と緑による環境教育

目的：古木めぐりと公園散策を実施、地域の緑化意識向上を図る。

評価番号： ー教育ーR1ー1

2. 取り組み事業

【平成30年度】

森林学習事業

補助金額 100,000 円

補助事業者：NPO自然学習会

【令和元年度】

自然環境学習事業

補助金額 150,000 円

補助事業者：NPO自然学習会

3. 回答者

地域評価者： 市（みどり自然課）

担当者：



【参考資料】

■ぐんま緑の県民税

県民共有の財産である森林を守り、育て、次世代に引き継いでくため、群馬県が平成26年度から、県民税均等割の額に一定額を上乗せして、ご負担いただいているもの。
(個人年額700円、法人7%相当額)

ぐんま緑の県民税ホームページ

<http://www.pref.gunma.jp/04/e3000101.html>

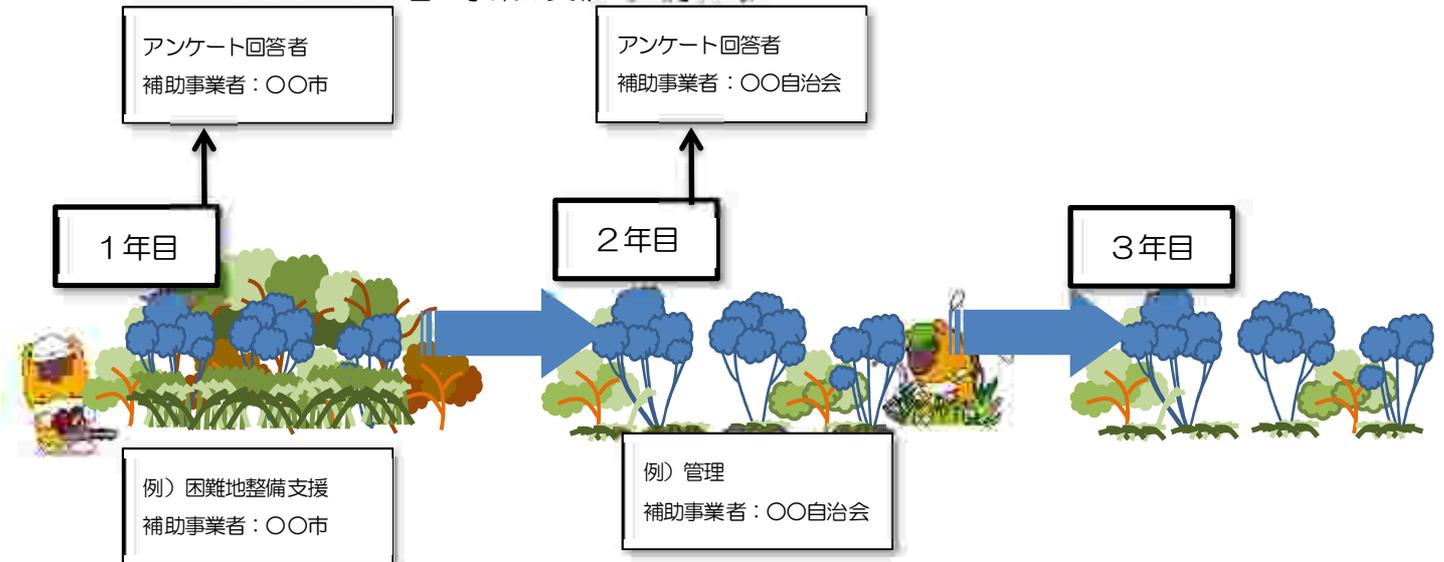
■ぐんま緑の県民税評価検証委員会

ぐんま緑の県民税評価検証委員会は、県民や有識者等で構成する第三者機関で、ぐんま緑の県民基金事業に関する実績評価や効果検証を行います。

■事業の評価イメージ (アンケートの実施イメージ)

① 事業の実施年度毎に行うアンケート

アンケート内容：事業の実績 (実施状況)



② 3カ年の取り組み (活動) 状況を通じて行うアンケート

事業着手から2年後 (3年目) に実施。

アンケート内容：事業の効果



Ⅱ-1 効果（公共性）について

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業は、地域が主体となり、地域の課題に対して、きめ細やかに対応する事を目的としています。

そこで、皆様の地域で取り組まれた事業（活動）の効果が地域に対して利益があるかについて伺います。

①つぎの問1から問2について、5段階評価でお答えください。

問1 （地域の意見・主体性）

地域で取り組まれた事業（活動）は、
地域の意見を取り入れ、地域が主体的に取り組んだ事業（活動）になっていますか？

答1



問2 （地域の利益）

地域で取り組まれた事業（活動）の成果は、
地域の利益（地域の安全・安心な生活環境の確保）につながりましたか？

答2



【5段階評価の目安】

5、4：他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。

3：現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。

2、1：現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

アンケートは裏面に続きます。

②コメント型

皆様の地域で取り組まれた事業（活動）について、

- ・地域の意見、主体性
- ・地域の利益（安心・安全な生活環境の確保）

の観点から、特に評価すべき点（努力された点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力された点、成果）

課題

アンケートはⅡ-2に続きます。

Ⅱ-2効果（効果の可視性）について

皆様の地域で取り組まれた事業（活動）の効果が、事業実施により目に見える形で効果が得られるか、また、事業を実施することで社会的な波及効果が期待できるかについて伺います。

①つぎの問1から問3について、5段階評価でお答えください。

問1（事業の継続性）

地域で取り組まれた事業（活動）は、継続的な取り組みになっていますか？

答1



問2（事業の波及効果）

地域で取り組まれた事業（活動）が地域において理解され、その取り組みが地域に広がっていますか？

答2



問3（意識の向上）

地域で取り組まれた事業（活動）により、「ぐんまの森林を守る」という気運は高まりましたか。

答3



【5段階評価の目安】

- 5、4：他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。
- 3：現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。
- 2、1：現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

アンケートは裏面に続きます。

②コメント型

皆様の地域で取り組まれた事業（活動）について、

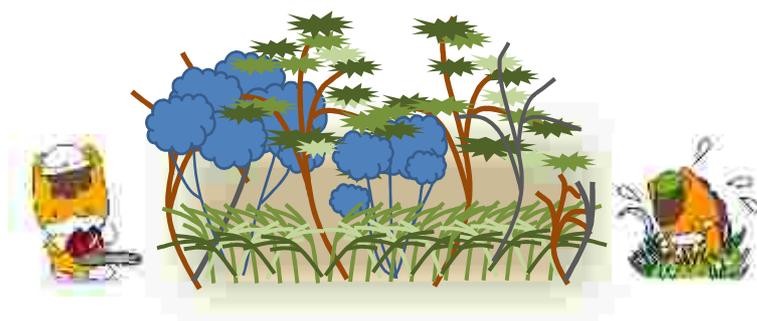
- 事業の継続性
- 事業の波及効果
- 意識の向上

の観点から、特に評価すべき点（努力された点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力された点、成果）

課題

アンケートは以上になります。
御協力、ありがとうございました。



以下の箇所は本事業を利用して**3年目**となります。

事業を利用した効果についてお答えください。

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 効果アンケート（実施団体用）

群馬県では、平成26年度からぐんま緑の県民税を導入し、これを財源として、県民共有の財産である森林を守る取り組みや地域の安全・安心な生活環境を確保するための取り組みを支援しています。

とりわけ、市町村提案型事業は、荒廃した里山・平地林などの整備、希少種の保護・保全、森林環境教育の実施、森林の公有林化などの地域の課題に取り組んでいる多くの団体（市町村）を支援しています。

県では、この市町村提案型事業の取り組み状況や事業の成果を踏まえ、ぐんま緑の県民基金評価検証委員会において評価を行い、評価結果を県民に公表することとしています。このため、市町村提案型事業に取り組まれた団体の皆様を対象に、取り組みに対する実施状況や成果・課題について、アンケートを実施し、評価に活用させていただきたいと考えています。

大変お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力をお願いします。

1. 概要（森林環境教育）

事業名：○○△～■◇◇～

場所：市

事業内容：地域に存在する古木の紹介と緑による環境教育

目的：古木めぐりと公園散策を実施、地域の緑化意識向上を図る。

評価番号：一教育一R1一1

2. 取り組み事業

【平成30年度】

森林学習事業

補助金額 100,000 円

補助事業者：NPO自然学習会

【令和元年度】

自然環境学習事業

補助金額 150,000 円

補助事業者：NPO自然学習会

3. 回答者

補助事業者：NPO自然学習会

担当者：



【参考資料】

■ぐんま緑の県民税

県民共有の財産である森林を守り、育て、次世代に引き継いでくため、群馬県が平成26年度から、県民税均等割の額に一定額を上乗せして、ご負担いただいているもの。
(個人年額700円、法人7%相当額)

ぐんま緑の県民税ホームページ

<http://www.pref.gunma.jp/04/e3000101.html>

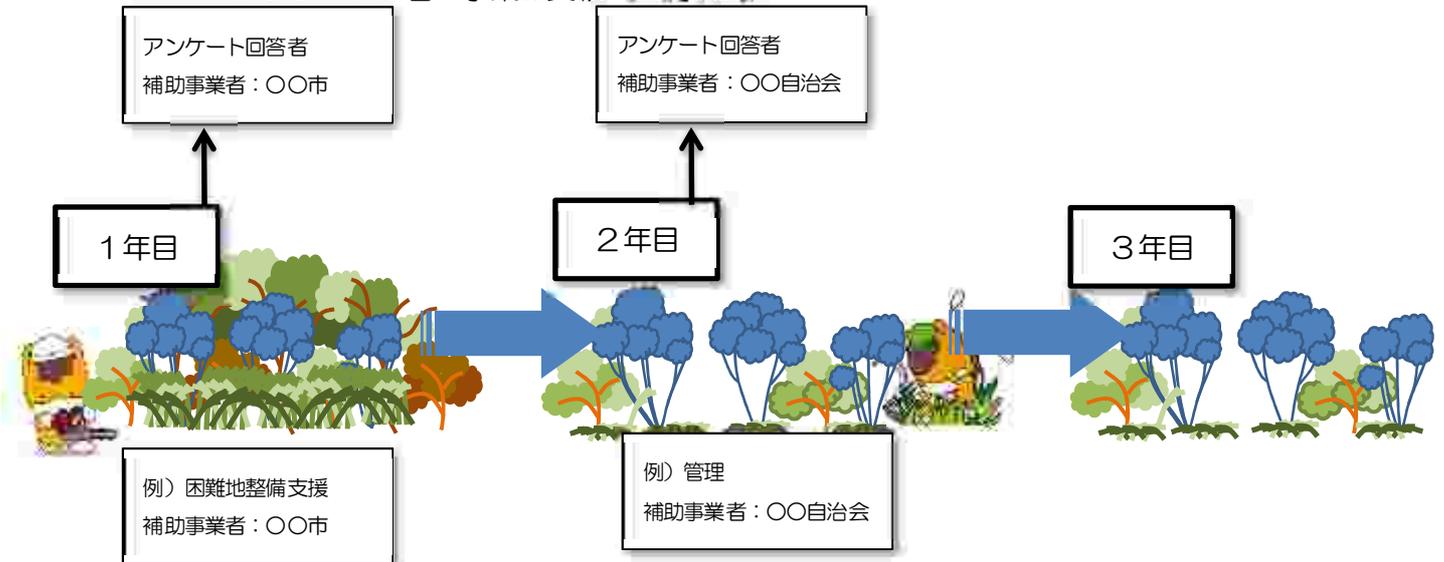
■ぐんま緑の県民税評価検証委員会

ぐんま緑の県民税評価検証委員会は、県民や有識者等で構成する第三者機関で、ぐんま緑の県民基金事業に関する実績評価や効果検証を行います。

■事業の評価イメージ (アンケートの実施イメージ)

① 事業の実施年度毎に行うアンケート

アンケート内容：事業の実績 (実施状況)



② 3カ年の取り組み (活動) 状況を通じて行うアンケート

事業着手から2年後 (3年目) に実施。

アンケート内容：事業の効果



Ⅱ-1 効果（公共性）について

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業は、地域が主体となり、地域の課題に対して、きめ細やかに対応する事を目的としています。

そこで、貴団体が取り組んだ事業（活動）の効果が地域に対して利益があるかについて伺います。

①つぎの問1から問2について、5段階評価でお答えください。

問1 （地域の意見・主体性）

貴団体が取り組んだ事業（活動）は、地域の意見を取り入れ、地域が主体的に取り組んだ事業（活動）になっていますか？

答1



問2 （地域の利益）

貴団体が取り組んだ事業（活動）の成果は、地域の利益（地域の安全・安心な生活環境の確保）につながりましたか？

答2



【5段階評価の目安】

- 5、4：他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。
- 3：現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。
- 2、1：現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

アンケートは裏面に続きます。

②コメント型

これまで貴団体が取り組んだ事業（活動）について、

- 地域の意見、主体性
- 地域の利益（安心・安全な生活環境の確保）

の観点から、特に評価すべき点（努力した点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力した点、成果）

課題

アンケートはⅡ-2に続きます。

Ⅱ-2効果（効果の可視性）について

貴団体が取り組んだ事業（活動）の効果が、事業実施により目に見える形で効果が得られるか、また、事業を実施することで社会的な波及効果が期待できるかについて伺います。

①つぎの問1から問3について、5段階評価でお答えください。

問1（事業の継続性）

貴団体が取り組んだ事業（活動）は、継続的な取り組みになっていますか？

答1



問2（事業の波及効果）

貴団体が取り組んだ事業（活動）が地域において理解され、その取り組みが地域に広がっていますか？

答2



問3（意識の向上）

貴団体が取り組んだ事業（活動）により、「ぐんまの森林を守る」という気運は高まりましたか。

答3



【5段階評価の目安】

5、4：他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。

3：現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。

2、1：現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

アンケートは裏面に続きます。

②コメント型

これまでの貴団体が取り組んだ事業（活動）について、

- 事業の継続性
- 事業の波及効果
- 意識の向上

の観点から、特に評価すべき点（努力した点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力した点、成果）

課題

アンケートは以上になります。
御協力、ありがとうございました。

